

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月2日

上場取引所 大

上場会社名 クルーズ株式会社
 コード番号 2138 URL <http://crooz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 小淵 宏二
 (氏名) 櫻井 英哉

TEL 03-5786-7080

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|---|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 2,746 | — | 418 | — | 435 | — | △2 | — |
| 21年3月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 22年3月期第3四半期 | △99.16 | — |
| 21年3月期第3四半期 | — | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 1,690 | 853 | 50.4 | 31,065.49 |
| 21年3月期 | — | — | — | — |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 851百万円 21年3月期 1百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 21年3月期 | — | 0.00 | — | 900.00 | 900.00 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 2,250.00 | 2,250.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 3,600 | — | 420 | — | 435 | — | △30 | — | △883.99 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(参考) 当社は、平成21年10月31日付けで、当社100%子会社の株式会社アドエージェンシーを吸収合併いたしました。当社は、これまで連結業績予想のみを発表しておりましたので、改めて平成22年3月期の個別業績予想を公表しております。尚、参考までに前期(平成21年3月期)の個別経営数値および平成21年10月13日発表の連結業績予想数値との比較を以下に記載いたします。

業績比較 ※()内は今回発表の個別業績予想数値の増加率

1. 平成21年3月期個別経営数値
 売上高3,112百万円(15.7%)、営業利益171百万円(145.4%)、経常利益171百万円(153.6%)
 当期純利益87百万円(-%)

2. 平成21年10月13日発表の連結業績予想数値
 売上高3,600百万円(0.0%)、営業利益300百万円(40.0%)、経常利益310百万円(40.3%)
 当期純損失80百万円(-%)

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 33,937株 | 21年3月期 | 33,932株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 6,528株 | 21年3月期 | 6,528株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 27,408株 | 21年3月期第3四半期 | 33,353株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の持ち直しから、大手製造業を中心に一部底打ちの兆しが見られるものの、総じて国内民間需要の自律的回復力は弱く、個人消費においても、厳しい雇用・所得環境の影響により低迷し、厳しい状況が続いております。

モバイルビジネスを取り巻く環境につきましては、平成21年12月31日現在における携帯電話の累計契約台数が11,061万台、そのうち第3世代携帯電話端末の台数は10,617万台(前年同期比10.5%増)(注1)となっており、全体の96%を占めるに至っております。また、モバイルコンテンツ市場とモバイルコマース市場をあわせたモバイルコンテンツ関連市場は2008年度に1兆3,524億円(前年同期比17.0%増)(注2)となり依然としてマーケットが拡大していることに加え、プラットフォームの多様化によるコンテンツ配信経路の拡張や携帯電話を使用した送金が可能になるなど、携帯電話を利用した新しい事業モデルやグローバル市場への期待が高まっております。

当社におきましては、今期の重要施策である、選択と集中戦略と焦点絞込戦略を引き続き推進し、資本効率の最大化、売上高の最大化、営業利益の最大化を目的としたコンテンツの育成・撤退ルール「4Cプログラム」に則り、資本効率が高く成長性の高い主力コンテンツに経営資源を集中いたしました。その結果、「プチゲームDX」を始めとする、モバイル課金コンテンツが順調に売上・利益を伸ばしました。さらに、ブログサイト「CROOZブログ」のPV数、会員数が順調に増加し、「CROOZブログ」を軸とした新たな収益が増加いたしました。

また、当第3四半期会計期間において、前述の「4Cプログラム」に則り、広告販売業務は、収益性の高い自社媒体の販売に限定する方針としたため、他社媒体の広告販売業務を主力事業としていた当社100%子会社の株式会社アドエージェンシーを、平成21年10月31日付けで吸収合併いたしました。

これにより、今回発表の第3四半期決算短信は、連結子会社が存在しなくなったため、非連結での開示となっております。

以上の結果、第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は2,746,144千円と堅調に推移いたしました。営業利益は418,227千円、経常利益は435,405千円となりました。四半期純損失は2,717千円となりました。営業利益、経常利益につきましては、過去最高益を達成いたしました。

(注1) 社団法人電気通信事業者協会の調査に拠っております。

(注2) モバイル・コンテンツ・フォーラムの調査に拠っております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は1,690,551千円(前事業年度比547,054千円の減少)(前事業年度比24.4%減)となりました。主な要因としましては、当第2四半期会計期間に実施したソフトウェア等の除却および減損処理による無形固定資産の減少379,468千円によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は836,873千円(前事業年度比522,052千円の減少)(前事業年度比38.4%減)となりました。主な要因としましては、短期借入金の返済510,000千円によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は853,678千円(前事業年度比25,002千円の減少)(前事業年度比2.8%減)となりました。主な要因としましては、利益剰余金の減少27,381千円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間末における現金及び現金同等物は、693,990千円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュフローは、474,956千円の収入となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純損失が11,296千円あったものの、固定資産除却損及び減損損失が459,684千円生じた事によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュフローは、147,367千円の支出となりました。主な内訳は、敷金保証金の返還による収入59,248千円、当社100%子会社であった株式会社ベインキャリージャパンの株式売却による収入63,879千円、無形固定資産の取得による支出170,905千円、本社移転に伴う敷金保証金による支出79,212千円となっております。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュフローは、541,884千円の支出となりました。主な内訳は、短期借入金の返済による支出510,000千円、配当金の支払による支出24,663千円となっております。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社は、平成21年10月31日付けで、当社100%子会社の株式会社アドエージェンシーを吸収合併いたしました。これにより、連結子会社が存在しなくなったため、第3四半期決算短信より、非連結で開示しております。また、業績予想につきましては、これまで連結業績予想のみを発表しておりましたので、今回、改めて平成22年3月期の通期個別業績予想を以下の通り公表しております。

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 今回発表予想 平成22年3月期(個別) | 百万円 3,600 | 百万円 420 | 百万円 435 | 百万円 △30 | 円 銭 △883 99 |
| 前期実績 平成21年3月期(個別) | 3,112 | 171 | 171 | 87 | 2,648 23 |

平成22年3月期の個別業績は、前期に比べ営業利益で145.4%増、経常利益で153.6%増と大幅な増益を見込み、過去最高益を更新する見通しです。

これは、今期の重要施策である、選択と集中戦略と焦点絞込戦略を引き続き推進し、資本効率の最大化、売上高の最大化、営業利益の最大化を目的としたコンテンツの育成・撤退ルール「4Cプログラム」に則り、資本効率が高く成長性の高い主力コンテンツに経営資源を集中した結果、「プチゲームDX」を始めとする、モバイル課金コンテンツが順調に売上・利益を伸ばし、さらに、ブログサイト「CROOZブログ」のPV数、会員数が順調に増加したことで、「CROOZブログ」を軸とした新たな収益が増加しているためです。

(参考) 平成21年10月13日発表の平成22年3月期通期連結業績予想との比較

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------------|------------|------------|------------|------------------|
| 連結業績予想(A) (平成21年10月13日発表) | 百万円 3,600 | 百万円 300 | 百万円 310 | 百万円 △80 | 円 銭 △2,357 31 |
| 今回発表予想(B) 平成22年3月期(個別) | 百万円 3,600 | 百万円 420 | 百万円 435 | 百万円 △30 | 円 銭 △883 99 |
| 増減額(B-A) | 0 | 120 | 125 | 50 | — |
| 増減率 | 0.0% | 40.0% | 40.3% | — | — |

平成21年10月13日発表の平成22年3月期通期連結業績予想との比較においても、営業利益で40.0%増、経常利益で40.3%増といずれも予想を上回り、40%以上の増益を見込んでおります。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。
- (3) 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

1 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

| | | 当第3四半期 会計期間末 (平成21年12月31日) |
|---------------|--|----------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | | 693,990 |
| 売掛金 | | 653,563 |
| その他 | | 44,528 |
| 貸倒引当金 | | △7,364 |
| 流動資産合計 | | 1,384,717 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | 19,656 |
| 無形固定資産 | | 132,541 |
| 投資その他の資産 | | 153,635 |
| 固定資産合計 | | 305,833 |
| 資産合計 | | 1,690,551 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | | 192,478 |
| 短期借入金 | | 90,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | | 57,600 |
| 未払金 | | 300,293 |
| その他 | | 63,701 |
| 流動負債合計 | | 704,073 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | | 132,800 |
| 固定負債合計 | | 132,800 |
| 負債合計 | | 836,873 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | 320,022 |
| 資本剰余金 | | 310,022 |
| 利益剰余金 | | 511,048 |
| 自己株式 | | △289,619 |
| 株主資本合計 | | 851,474 |
| 新株予約権 | | 2,204 |
| 純資産合計 | | 853,678 |
| 負債純資産合計 | | 1,690,551 |

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 2,746,144 |
| 売上原価 | 1,055,715 |
| 売上総利益 | 1,690,428 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,272,200 |
| 営業利益 | 418,227 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 420 |
| 保険解約返戻金 | 24,748 |
| その他 | 3,273 |
| 営業外収益合計 | 28,443 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 7,015 |
| リース解約損 | 4,248 |
| その他 | 1 |
| 営業外費用合計 | 11,265 |
| 経常利益 | 435,405 |
| 特別利益 | |
| 関係会社株式売却益 | 13,879 |
| 抱合せ株式消滅差益 | 17,814 |
| 特別利益合計 | 31,693 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 325,950 |
| 減損損失 | 133,734 |
| その他 | 18,710 |
| 特別損失合計 | 478,394 |
| 税引前四半期純損失(△) | △11,296 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 46,175 |
| 法人税等調整額 | △54,753 |
| 法人税等合計 | △8,578 |
| 四半期純損失(△) | △2,717 |

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|---------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純損失(△) | △11,296 |
| 減価償却費 | 113,376 |
| 減損損失 | 133,734 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △161 |
| 支払利息 | 7,015 |
| 抱合せ株式消滅差損益(△は益) | △17,814 |
| 関係会社株式売却損益(△は益) | △13,879 |
| 固定資産除却損 | 325,950 |
| 受取利息 | △420 |
| リース解約損 | 4,248 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △72,145 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △39,558 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 29,440 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 29,871 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 18,267 |
| その他 | 18,710 |
| 小計 | 525,339 |
| 利息の支払額 | △6,254 |
| 利息の受取額 | 389 |
| 法人税等の支払額 | △41,498 |
| その他の支出 | △3,019 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 474,956 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △20,377 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △170,905 |
| 関係会社株式の売却による収入 | 63,879 |
| 敷金の差入による支出 | △79,212 |
| 敷金の回収による収入 | 59,248 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △147,367 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の返済による支出 | △510,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △9,600 |
| 株式の発行による収入 | 174 |
| 配当金の支払額 | △24,663 |
| 新株予約権の発行による収入 | 2,204 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △541,884 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △214,295 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 859,132 |
| 合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 49,152 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 693,990 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

前連結会計年度末に係る
 要約連結貸借対照表
 (平成21年3月31日)

| | |
|---------------|-----------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 1,021,022 |
| 売掛金 | 903,715 |
| 商品 | 527 |
| 仕掛品 | 13,866 |
| その他 | 31,509 |
| 貸倒引当金 | △7,525 |
| 流動資産合計 | 1,963,115 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | 45,144 |
| 無形固定資産 | |
| ソフトウェア | 528,090 |
| その他 | 950 |
| 無形固定資産合計 | 529,041 |
| 投資その他の資産 | |
| 敷金及び保証金 | 103,942 |
| その他 | 6,667 |
| 投資その他の資産合計 | 110,610 |
| 固定資産合計 | 684,795 |
| 資産合計 | 2,647,911 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 買掛金 | 685,546 |
| 短期借入金 | 600,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 28,800 |
| 未払金 | 176,168 |
| 未払法人税等 | 24,525 |
| その他 | 48,266 |
| 流動負債合計 | 1,563,307 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 171,200 |
| 固定負債合計 | 171,200 |
| 負債合計 | 1,734,507 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 319,935 |
| 資本剰余金 | 309,935 |
| 利益剰余金 | 573,153 |
| 自己株式 | △289,619 |
| 株主資本合計 | 913,404 |
| 純資産合計 | 913,404 |
| 負債純資産合計 | 2,647,911 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 3,787,501 |
| 売上原価 | 2,427,464 |
| 売上総利益 | 1,360,037 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,145,792 |
| 営業利益 | 214,245 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 683 |
| 受取手数料 | 20 |
| その他 | 150 |
| 営業外収益合計 | 854 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 61 |
| 株式交付費 | 18 |
| 自己株式取得費用 | 350 |
| 貸倒引当金繰入額 | 8,250 |
| その他 | 669 |
| 営業外費用合計 | 9,351 |
| 経常利益 | 205,748 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 310 |
| 事務所移転費用 | 19,918 |
| 特別損失合計 | 20,228 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 185,519 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 76,253 |
| 法人税等調整額 | 540 |
| 法人税等合計 | 76,793 |
| 四半期純利益 | 108,726 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|-------------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 185,519 |
| 減価償却費 | 110,921 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 12,482 |
| 受取利息及び受取配当金 | △683 |
| 支払利息 | 61 |
| 株式交付費 | 18 |
| 自己株式取得費用 | 350 |
| 固定資産除却損 | 310 |
| 事務所移転費用 | 19,918 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △61,452 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 3,605 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 88,691 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △2,286 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 11,494 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 50,532 |
| 小計 | 419,484 |
| 利息及び配当金の受取額 | 683 |
| 利息の支払額 | △61 |
| 法人税等の支払額 | △123,439 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 296,667 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △14,638 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △302,579 |
| 貸付けによる支出 | △20,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 11,749 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △167 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 37,492 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △288,144 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 株式の発行による収入 | 4,531 |
| 自己株式の取得による支出 | △73,414 |
| 配当金の支払額 | △60,843 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △129,726 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △121,203 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 773,351 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 652,147 |